市政報告便り
年4回発行

牧みゆき通信

vol. 12
令和8年8月発行



私が「伝える」　人が「つながる」
みんなで「育む」　西宮のくらし

6月定例会が終わり、厳しい暑さの時期を迎えました。世界情勢の影響を受けつつも、新駅設置に向けた動き、工場跡地再編の構想など、西宮では新たなまちづくりの歩みを感じています。

西宮市議会議員　牧みゆき

阪急の新駅に続き、JRの新駅も？
西宮の東側が大きく動き出します。

6/29日公表
津門飯田町外工場等跡地
まちづくり方針→

◆武庫川新駅設置に向け始動

昨年4月に着手された阪急武庫川新駅設置事業は、今年の秋頃に駅舎建設工事の着工が予定されています。(裏面に関連記事掲載)

◆まちづくり方針の公表

一方、市は6月29日、津門飯田町の森永乳業等の工場跡地約12ha(右図オレンジ色)について、「GREENを軸に、人・暮らし・活動が重層する都市空間へ」をコンセプトに、新たな都市拠点を目指すことを掲げたまちづくり方針を公表しました。この内容は、市とJR西日本、土地所有者である大和ハウス工業株式会社の3者で協議を重ね、示したものです。さらに方針では、JR神戸線の西宮駅と甲子園口駅の間に、新駅設置の可能性を検討していることも示されていました。

■ 対象地と課題

都市核である阪急西宮北口駅から1㎞以内、国道2号線沿いの広い工場跡地



市ホームページより作成

中津浜線歩道橋から見た跡地の様子



■ 課題
- 1.4㎞の区間、安全・快適に線路を渡れる道路が整備されていない
- 公園・広場が少ない
- 買い物環境が整っていない

◆構想実現にはJR新駅が必須では？

一方で、交通も含め、一体的な整備で生まれる相乗効果等を見込んだこの構想の実現には、JR新駅の設置が必須のように感じられます。そこで私は、報告された総務常任委員会で、「JR新駅ができるのですか？」と率直に質問しました。市は、現時点では決定しておらず、令和9年度以降に予定する「まちづくり基本協定」に向けた協議のなかで検討し、市の第6次総合計画(令和11年～令和20年)に位置づけることを目指す考えを示しました。

◆地域の課題解決と利便性向上へ

この地域は、長い区間、歩行者や自転車が安全・快適にJRを横断できる道路の整備がなく、南北の往来が困難なこと、スーパーマーケットがないなど、生活上の課題があります。また、阪急武庫川新駅の設置と併せれば、市の東側の広範囲にわたり、利便性やまちの魅力が向上します。私は、工場跡地の再開発にとどまらず、地域の声に耳を傾け、より多くの課題の解決につながる再編とするよう要望しました。魅力あふれる西宮が、その力を存分に発揮できることを期待しながら、この構想の具体化や進展状況を注視してまいります。

政治はあなたの暮らしそのものと言っていいほどに自分事。

共に政治を考え、みんなで創っていきませんか？

武庫川新駅設置に関する説明会が始まっています。

令和13年末開業予定の阪急武庫川新駅設置に向け、地元での説明・意見交換会が順次、実施されます。昨年から早期開催を求めてきましたが、6月、駅周辺の道路整備に関する説明会が松山町の一部住民を対象に開催され、私も出席しました。

会場では、駅南側道路を歩道整備と合わせて一方通行化する等の整備案が市から提示され、住民から質問や意見が多く寄せられました。市は、周辺整備に関して丁寧に説明するとし、意見交換の場を複数回設け、周辺住民の声と向き合いながら進めたいとしています。また、駅設置に関する説明会（近隣3町の住民対象）が、秋頃に工事着手する前に行われる予定です。

◆主な整備案(6月の説明会時点)

※通路や駐輪場の位置等変更の可能性あり



歩道整備　一方通行

私達の声をかたちに

市の新型インフルエンザ等対策行動計画改定が完了。これまで提案してきた内容が反映されました。

一般質問 YouTube　改定した計画

7月、パンデミックの発生等に備える市の新型インフルエンザ等対策行動計画の改定版が公表されました。改定は、国・県計画に準じて行われたものですが、コロナ禍では、医療逼迫のほか、ワクチン接種、マスク着用をめぐる混乱、差別・偏見など多くの問題が生じました。これを受け、私は、ワクチン接種を起因とする健康被害等を継続的に取り上げており、この改定についても、かねてより指摘・提案を重ねてきました。

その結果、副反応疑い報告等の平時からの情報共有と周知のあり方、国への意見のフィードバック体制の構築(PDCAサイクル)、意思・判断の尊重、差別・偏見の防止など、これまで提案してきた内容が概ね計画に反映されました。何より、市民に最も近い行政機関として、国・県計画の踏襲にとどまらず、市独自の取組みを盛り込んだ点を評価しています。感染症対策は市民の命と健康はもちろん、人権や相互信頼にも関わる重要な課題です。今後は、計画のもと実効性のある取組みが進められるよう注視してまいります。

中東情勢の影響が市政にも

中東情勢等の影響により、全国的に資材調達等が滞り、本市でも市民生活や事業の進捗に影響が及んでいます。指定ごみ袋の欠品等を受け、一時的に半透明の袋等で出すことを認める措置は、当初の予定から延長が決まりました。(7月14日公表)

- **指定ごみ袋 臨時措置**
  7月末 →9月末迄
- **越木岩センター開館**
  12月→来年2月以降


越木岩センター 2026.7月現在

また、今年12月に予定されていた越木岩センターの開館は、建築資材の供給不足により、来年に延期となりました。建替えのための公民館の閉館から2年が過ぎ、多くの市民が開館を心待ちにしています。

世界情勢の変化が市民生活にダイレクトに影響する時代だからこそ、適切な情報提供や柔軟な対応など、市民に寄り添う姿勢が求められます。今後も、状況を見極め、必要な対応について働きかけてまいります。

あなたの声をお寄せください

- 通信を読んだご感想・ご意見
- 学校・暮らし・環境整備など市政に関するご相談やご意見
  地方政治について等など…

フォームからお声をお待ちしています。



お知らせ

牧みゆき市政報告会

8月17日(月) 18：30〜
8月29日(土) 10：00〜
北甲子園口市民館

9月定例会の報告 10月中旬


8月は2回開催
詳細・申込はホームページから

プロフィール
牧（まき） みゆき / 政党無所属
1978年生まれ 広島県出身 現在1期目
大阪教育大学教育学部卒業 元小学校教諭
2023 / 民生常任委員会副委員長　2024 / 建設常任委員会副委員長
2025 / 総務常任委員　阪神水道企業団議員　広報委員

連絡先
〒662-8567
西宮市六湛寺町10-3 議員控室
0798-35-3343（会派・ぜんしん）
makimiy33@gmail.com

＼牧みゆきとつながる／ 公式LINE@ *まきみゆきcafe*

ホームページ・YouTube・各SNS